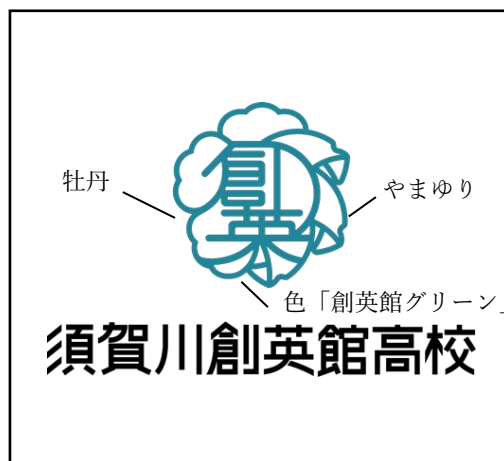


福島県立須賀川創英館高等学校 校章・スクールカラーについて

1、校章の決定経緯

- ・令和3年6月、須賀川、長沼両高校にて、各校の生徒、保護者、教職員、同窓生に、須賀川創英館高校の校訓（自律、叡智、創造）から想起する個々人の想いをアンケートで募集しました。
- ・アンケートで得られた「新たな学び」、「未来」、「成長」「責任」「尊重」等のキーワードから着想を得て、須賀川高校の卒業生であるクリエイティブディレクターの佐藤哲也氏が原案を制作し、両校の合同職員会議で決定しました。



※佐藤哲也氏

Helvetica Design（ヘルベチカデザイン）株式会社（郡山市）
代表取締役 クリエイティブディレクター
1993年（平成5年）3月 須賀川高校卒業

2、校章に込められた思い

- ・須賀川、長沼両高校の校訓を、須賀川市の花「牡丹」と旧長沼町の花「やまゆり」の各3枚の花びらで象徴し、これらの中心に統合校の校名から「創英」の文字を配置しました。地域と共に歩んできた両校の理念を受け継ぎ、統合校の新たな学びで生徒たちの能力が花開く様子を表現しています。
- ・また、「創」と「英」の文字をつなぐことにより、生徒たちがお互いを支えあい、仲間と共に成長する姿をイメージしています。

※校訓

須賀川高校「叡智、情熱、躍進」、長沼高校「自律、友愛、創造」、須賀川創英館高校「自律、叡智、創造」

3、スクールカラー「創英館グリーン」

- ・須賀川、長沼両高校のスクールカラーに共通する青緑色を引き継ぎ、未来に駆け進む若々しさを象徴する水色を掛け合わせて、新しい統合校を象徴する色「碧色（へきしょく）」をスクールカラーとしました。
- ・緑にも青にも見える碧色は、須賀川創英館高校が目指す「多様な価値観を尊重し、創造性に満ち溢れた個々人の特性を磨き輝かせる」という教育方針を反映しています。
- ・この特徴的な色が、今後「碧色＝創英館グリーン」として地域の方々に長く愛される色になることを願っています。

※スクールカラー

須賀川高校「鉄紺（てつこん）」、長沼高校「深藍色（ふかきあいろ）」